

令和7年10月7日
国土交通省 中部地方整備局

ルートインジャパン株式会社と宿泊施設確保に関する協定を締結

～TEC-FORCEの迅速な派遣を支援～

【概要】

国土交通省中部地方整備局は、災害時に被災地へ派遣するTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)の滞在拠点となる宿泊施設を、被災状況も踏まえつつ迅速に確保することを目的として、ルートインジャパン株式会社と協定を締結しました。

宿泊施設の確保を迅速に行うことにより、被災地を支援する体制を早期に確立し、被災状況の把握、被害の拡大防止、被災地の早期復旧に向けた支援等を円滑かつ迅速に実施します。

■協定の概要

【1. 締結相手方】

ルートインジャパン株式会社 代表取締役 永山 泰樹

【2. 協定のポイント】

- ① 平日休日問わず24時間対応可能な窓口の設置により、迅速に宿泊施設を確保
- ② ルートインジャパン株式会社が全国に有する363の宿泊施設のネットワークを生かし、土地勘のない地域への派遣にあたっては、支援活動に資する滞在拠点を効率的かつ迅速に確保

【3. 協定締結日】

令和7年10月7日

【配布先】

中部地方整備局記者クラブ

《 問合せ先 》

中部地方整備局 防災管理官 わかすぎ けんじ 若杉 謙二、 防災室 建設専門官 はっとり あつし 服部 敦

電話番号:052-953-8357

早期復旧を支援



令和3年8月の大雨(佐賀県大川町)からの大雨(1)

令和3年7月1日からの大雨(徳島県海部町)

令和3年7月1日からの大雨(静岡県静岡市)

令和3年7月1日からの大雨(静岡県静岡市)

私たちは
“テックフォース”です

国土交通省緊急災害対策派遣隊「TEC-FORCE (テックフォース)」は大規模な自然災害時に、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧などに取り組み、地方公共団体を支援します。

TEC-FORCE

Technical Emergency Control FORCE

緊急災害対策派遣隊

TEC-FORCE についての
情報はこちらから



ROUTE INN GROUP

ルートインジャパン株式会社

※令和7年9月現在



ルートインジャパン株式会社は、全国にホテルや飲食店、ゴルフ施設などを展開するルートイングループの中核企業です。運営するホテル363施設[※]、ホテル総客室数約64,000室規模のホテル運営・管理・企画を担っています。

様々なお客様のニーズにお応えするため、ビジネスタイプの「ホテルルートイン」、観光タイプの「ルートイングランティア」、シティタイプの「アークホテル」、リゾートタイプの「グランヴィリオホテル」という異なるコンセプトを持つ4つのホテルブランドを展開し、事業計画500店舗達成を目指しています。

災害時におけるルートイングループの取り組み



備蓄倉庫(長野県)



倉庫内の保管物資



2011年 東日本大震災(給水活動)



2024年 能登半島地震(給排水管の復旧工事)



2024年 能登半島地震(給水活動)

防災備蓄倉庫

全国4箇所に防災備蓄倉庫を設置しており、災害時には被災地への救援物資輸送を行っています。

※倉庫には保存水や各種衛生用品、非常食、給水タンク等を保管しています。

施設部隊による復旧作業

災害時には、自社の施設部隊がいち早く現場に駆け付け、ホテルの復旧作業にあたります。

※自社給水車両を使用した給水活動や受水槽・灯油タンクの沈下による傾きを復旧する工事等

被災地復興の一助に

能登半島地震では地震発生6日後、東日本大震災では10日後に、復興支援者の宿泊を受け入れることができました。被災したホテルを一刻も早く「宿泊できる施設に戻すこと」を大切にしています。